

「令和元年度全国学力・学習状況調査」新城市の状況について

新城市教育委員会

本調査は、児童生徒の学力や学習状況を把握し、その結果を今後の教育活動に役立てていくことを目的としています。令和元年度の結果からわかる児童生徒の状況を報告します。

1 調査概要

- (1) 調査実施日 平成31年4月18日(木)
- (2) 調査対象 市内小学6年生、中学3年生
- (3) 調査事項 教科に関する調査(国語、算数・数学、英語)
質問紙調査(学習・生活)

2 各教科の調査の結果(全国の平均正答率との比較)

(1) 小学校

	調査の内容・領域
国語	やや下回る 全国の平均正答率と比較し弱い部分 <ul style="list-style-type: none">・情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫について、既習の学習内容と関連付けて考える力・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う力・目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く力・インタビューの場面で、質問の仕方の工夫について、文脈の中からインタビューアの目的を読み取る力・文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く力 全国の平均正答率と比較し同程度の部分 <ul style="list-style-type: none">・目的や意図に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む力・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の理解を確認したり、考えをまとめたりする力
	やや下回る 全国の平均正答率と比較し弱い部分 <ul style="list-style-type: none">・示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を数や演算の表す内容に着目して記述する力・一つのグラフの読み取りはできるが、二つのグラフを合わせて読み取る力・数と計算の知識・理解の内容は理解できているが、計算のルールに則り計算する力 全国の平均正答率と比較し同程度の部分 <ul style="list-style-type: none">・図形の性質や構成要素に着目し、つなげたり、回転したりして他の図形を構成する力・示された除法の計算の仕方を解釈し、式の意味を理解する力・示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式する力

(2) 中学校

問題調査の内容・領域	
国語	<p>ほぼ同程度</p> <p>全国の平均正答率と比較し弱い部分</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ力 話し合いの場面で、話題や方向を捉えたうえで、相手に分かりやすく伝える表現について考えたり、自分の考えをもつ力 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く力 <p>全国の平均正答率と比較し優れている部分</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章の展開に即して情報を整理し、過不足なく内容を捉える力 紙面の投稿案内に沿って封筒形式の書き方を理解して書く力 語の一部を省いた表現について、語や文章の中での適切な活用の仕方を理解する力
数学	<p>ほぼ同程度</p> <p>全国の平均正答率と比較し弱い部分</p> <ul style="list-style-type: none"> 表や式、グラフなどを基に、グラフ上の2点における座標の差を読み取る力 表や式、グラフなどの資料からの確にとらえ、判断の理由や問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明する力 <p>全国の平均正答率と比較し優れている部分</p> <ul style="list-style-type: none"> 図形の性質を理解し、数学的に説明する力 反比例の表から、x と y の関係を式で表す力 簡単な場合について、確率を求める力 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明する力
英語	<p>同程度</p> <p>全国の平均正答率と比較し弱い部分</p> <ul style="list-style-type: none"> 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえる力 文の中で、文脈に沿って接続詞を適切に用いたり、肯定文を正確に書いたりする力 <p>全国の平均正答率と比較し優れている部分</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室英語や日常的な話題について、情報を正確に聞き取る力 日常的话题について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る力

3 生活状況に関する質問紙調査の結果

児童生徒への質問	児童生徒の回答の状況
今住んでいる地域の行事に参加していますか	「参加する」と回答した児童は、全国と比べ上回り、生徒は全国と比べ、かなり上回る
朝食を毎日食べていますか	児童生徒ともに、「食べている」と回答した児童は、全国と比べやや上回り、生徒は全国と比べ上回る

4 学習状況に関する質問紙調査の結果

児童生徒への質問	児童生徒の回答の状況
学級みんなで話し合っ て決めたことなどに 協力して取り組み、 うれしかったこと がありますか	「当てはまる」と回答した児童は、全国と比べ下回るが、生徒は全国と比べ、上回る
国語の授業の内容はよく分かりますか	「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童は、全国と比べ下回るが、生徒は全国と比べ、やや上回る
算数・数学の勉強は好きですか	「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童は、全国と比べ、やや下回るが、生徒は全国と比べ上回る
英語の勉強は好きですか	「当てはまる」と回答した生徒は、全国と比べ、やや上回る。
2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか	「あてはまる」と回答した生徒は、全国と比べ、上回る

5 調査結果の分析と、今後の指導改善等の取り組み

今年度の学力学習状況調査の結果からも、地域の行事に積極的に参加している児童生徒の姿を再確認することができた。

多くの小・中学生が、朝ご飯を食べてきている一方で、生活が不規則になっている現状もあることが確認できた。「共育」の合言葉にもなっている「早寝・早起き・朝ご飯」が定着していくように、家庭と学校が連携をとることが大切である。

学習状況の調査より、小学校に比べ中学校で肯定的な回答が多く得られました。中学校では、教師が教科の専門性を発揮し、生徒とともに学習活動を行っているからだと分析できる。来年度からは小学校では新学習指導要領完全実施となる。今後も、児童生徒が主体的に課題に取り組み、学ぶことの楽しさ、課題を解決することの喜びを感じさせる授業を構想できるよう各学校に指導改善を進める。